（For School teacher）

Form 5

平成 22 年 9月 30 日

サイエンス・ダイアログ事業　実施報告書

1. 参加機関（学校名）・担当者: 静岡県立磐田南高等学校 ・ 山村 京子

2. 参加研究者: Dr. Sarah Goretta

3. 実施日時: 平成 22 年 9 月 29 日（水） 14 :10 ～ 15 : 00

4. 参加生徒: 2 年生 39 人、 ___年生 ___人、 ___年生 ___人（合計 39人）
備考:（例:理数科の生徒） 2年理数科生徒

5. 講演題目: （英文） Once upon a time, a French researcher

（和文） 昔ある時、1 人のフランス人研究者が･･･

6. 講演概要: 博士自身が在籍してきたフランス、ベルギー、イギリス、そして日本の大学の紹介と、どのようなカリキュラムがあってどんなことを学んだり、修得したりするのかの詳しい紹介。有機化合物の研究は奥が深く、長い間、さまざまな勉強をしなくてはいけないこと。そして研究者として必要なのは、疑問を持つこと。
さらに博士が過ごした各国の自然や風土の紹介。

7. 使用言語: 英 語

8. 講演形式:

（1）講演時間 50 分 質疑応答時間 10 分

（2）講演方法（例:プロジェクター使用による講演、プレ実験など）
プロジェクター使用による講演

（3）通訳 （例:受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明）
大阪大学大学院 修士課程2年 前田 佳子 様

協力者 職・氏名

（4）事前学習時使用教材（事前学習を行った場合のみ）

9. 支給経費: □交通費 □宿泊費 □謝金

10. その他特筆すべき事項: